

原本に相違ありません

滋賀県大津市長等三丁目6番16号

特定非営利活動法人AJA

理事長 富田 邦 雄

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

特定非営利活動法人 AJA

令和 4 年度第 1 回 総会・理事会

【添付資料 1-1】

令和 3 (2021) 年度事業報告書

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 AJA

1 事業の成果

「障害者総合支援法」に基づく福祉サービス事業のうち、就労継続支援 B 型「みどりの風」、共同生活援助(グループホーム)「大津みどりの家」を継続して運営し、地域の障害を持つ方々と共に大津・草津・東近江地区での農業、県庁での喫茶事業、外来魚回収事業等の就労活動や大津市内でのグループホームでの生活支援を通じ、自立に向けた訓練を行った。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止策に振り回された一年だった。4 月早々、近隣府県でから発出された国の「まん延防止重点措置」、「緊急事態宣言」などの様々な制約に配慮し、また昨年度の経験を活かし感染防止を大前提に支援活動を行った。職員間の疎通を密にするためスマートフォンを導入し会議も Zoom で行える体制を整えた。一方利用者ご家族からの要請を受け「在宅就労支援サービス」は 8 名、延べ回数 166 日・人の実施となった。就労継続支援 B 型「みどりの風」では、4 月から 1 名の方が入所され 15 名となったが、昨年度まで加算されてた「就労移行支援体制 (2 名分)」加算や今年度から廃止された「施設外就労」加算がなくなり給付金は大きく減収した。経営状況の厳しい中、全利用者・職員、関係者が無事にコロナ禍を乗り越えられたのは幸いであり、何よりの成果であった。

共同援助生活「大津みどりの家」では、通年利用者数が 1.53 と過去最少となり、運営が苦しい状態が続いた。また、(R3 年 1 月実施の) 大津市実地検査にて日曜日の要員配置の指摘を受け同要員の確保が急務となっていたが、市の指導を受け緊急時対応体制を取り対応を認められた。長期的に対応改善は困難で、次年度の閉鎖の具体的検討を始めた。

詳細は各事業毎に後述。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業 内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対 象者の 範囲及 び人数	支出額 (千円)
(1)「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」で定める福祉サービ	・就労継続 支援 B 型	2021 年 4 月 1 日～ 2022 年 3 月 31 日	草津、 大津、 東近江	2 名 2 名 5 名	6 名 2 名 7 名	(事業費 計) 42,333

ス事業の実施	・ 共同生活 援助(GH)	2021年4月1日～ 2022年3月31日	大津市	2	2	(事業費計) 6,053
(2)その他、法人の目的達成のために必要な事業 【定款第5条 特定非営利活動に係る事業(2)項】	当該年度は 実施せず。					

(R3年度決算報告書「部門別実績集計表」より↑)

3. 福祉サービス事業について

(1) 福祉事業

① 就労継続支援事業B型 みどりの風

本年度の利用者数は4月から1名の方が入所され15名となった。また期中ながら2名の方が入所(うち1名は2ヶ月間限定)最大16名となる月が4カ月あった。このため年間延利用者数では3,618人と昨年比231人(約6%)増となった。また開所曜日の異なる事業所が分散(4カ所)していることから開所総日数は344日/年(昨年度比2%増)となった。なお、各事業所単位では5日/週での開所で総日数は平均260日/年となる)

上述の通り、福祉事業での大幅減収が予測されたため経費削減に努めた結果、収支は安定し赤字運営も回避できた。また、令和4年2月から実施された「福祉介護職員処遇改善臨時特例交付金」を申請し職員全員の次年度からの大幅処遇改善を実現できることになった。

② 共同生活援助 大津みどりの家

共同生活援助事業については、年間開所日336日(昨年実績346日)、延利用者数512人(同580人)。定員4名に対し入居者は年初2名であったが、下期から1名が新生活に向けて外泊が増え一日当たり利用平均人数は1.53(同1.70)人と減少した。

利用者の一人が勤務先就労中に「濃厚接触者」と認定され、当ホームにて2週間自室にて自粛生活を送った。この間ホームは閉鎖し他の利用者様には近隣ホテルへ避難頂く手配をし、それぞれの食事提供や支援に多大な労力と神経、経費を要した。幸いPCR検査結果は「陰性」で事なきを得たが、その後のホーム内の感染防止策は従来より更に厳重に行った。

(2) 就労事業(就労継続支援事業B型みどりの風)

① 草津農園(イチゴ栽培、収穫体験農園)

令和2年2月に新型コロナウイルスが世界各地で発症してからは、極端に来園者も減少し、新型コロナウイルスの収束がまだまだ見通せない中での一年となった。例年他部署から草津農園出勤希望される利用者様もいたが、新型コロナウイルス感染防止対策として、他部署間の移動を極力制限し、利用者様も在宅就労対応しながらも草津農園担当利用者様だけで、イチゴの苗の育成から収穫体験接客業務と人数が少ない中で、互いに協力し合いながらサービスの提供を行なった。新型コロナウイルス禍の中であったが、イチゴ苗は順調に生育することが出来、令和4年1月8日からイチゴ収穫体験先行開園した。しかし、新型コロナウイルスの影響が続き、平日・休日ともに来園者も少なく、売り上げも上がらない

日々が続いた。売上総額・来場者数ともに回復することがなく、全盛期の収益と比べると、約半分程度の収益に止まった。体験だけでは売り上げも見込めない為、バック販売にも力を入れたが来園者も少なく、思うように販売できなかった。

また利用者様には、新型コロナウイルス感染予防対策として、他部署間の移動制限をし、一日の出勤者数を減らすなど、不憫な思いをさせてしまったが、誰一人として新型コロナウイルスに感染しなかったことが幸いであった。

新型コロナウイルス禍の中であったが、感染予防・体調確認を徹底した上で、積極的に実習受け入れを行ない、今年度1名新規利用契約を交わすことが出来た。

一人ひとりの資質を見極め、個別の作業を支援し「自分だけの仕事発見」と「達成感」を感じることで、各利用者さんの接客能力も一段と向上し、安心して任せられる部分が多くなってきている。

事業内容 イチゴ栽培と観光農園の運営

利用者数 8名（うち3名は喫茶兼務）

② 蒲生農場

今年度はいちごの収穫時期が例年より2週間ほど早く収穫を開始する事が出来た。しかし、2段目以降は天候不順（寒波などによる低温など）により受粉せず2段目、3段目の花はほぼ全て撤去する事となった。結果一番おいしい時期の実ほぼ収穫出来ず、出荷数減・注文販売などで大きな影響が出た。

いちご栽培では“担当列制”から“担当作業制”へ変更する事で実の大きさは前年度より大きな実を付ける事が出来、利用者様にとっても自信のある作業のみ担当作業とする事で悩むことなくペースを上げ取り組めた。手入れをする中で大きな実が出来ると“やりがい”を感じる事が出来、また、購入者の方から「美味しい」と声を掛けて頂く事も多く最後まで意欲を持って栽培に取り組む事が出来た。

夏季のイチゴ苗作りではブドウ園内ハウスにておこない皆で役割分担し苗作りに取り組む事が出来た。今年度も重大な病気など発生させる事なく蒲生農場にて定植する苗数の確保も出来た。また、利用者様によっては今年度も安土農場より出向依頼を受け8～9月までの期間ブドウ園にて作業をおこない活躍する事も出来た。昨年度同様イチゴ作業だけでなくブドウ作業に取り組む機会を多く設ける事で習得した作業の精度も上げる事が出来、任せられる作業も増やす事が出来た。

事業内容 イチゴ栽培・販売

利用者 5名

③ いきいき農園（ブドウ園、市民農園管理業務、外来魚回収業務）

ブドウ園、市民農園管理業務

ブドウ園併設の既存市民農園（貸農園）の管理（農園の日常保守）業務を東近江市農業水産課と連携を取りながら行った。水・金・日（日曜日は職員対応）を貸農園管理業務日とし、月・火・木をブドウ園の管理業務日として取り組んだ。今年度も主力商品である竜室に力を入れたが、ベリーA畑についてはワイン用葡萄としての販売は昨年度の販売先より要請がなく休耕した。市民農園、ぶどう園共に新たに作業を覚えてもらい自信を持って取り組んでいけるよう支援できた。

事業内容

- ・ブドウ園委託管理：作付面積約一丁（一部は休耕）でのブドウ栽培
- ・温室ハウスにてイチゴ苗作り(蒲生農場利用者との協業)
- ・市民農園委託管理：農園管理業務、園内の草刈り、肥料販売等

利用者数 3名

外来魚回収業務

びわ湖内のイケスから外来魚を回収し、所内の処理装置にて堆肥化を行っている。また、県主催の釣り大会、他での回収業務を行った。

事業内容 週3回外来魚回収、回収した魚の堆肥化

利用者数 3名

④ 県庁喫茶

昨年度の目標としてレジの打ち込みの訂正が一人で出来る様になる事を上げていたが、コロナ感染予防による在宅支援を実施したこと、緊急事態宣言の影響で来店客数が減少したことで、レジの操作を行う機会が減ったため、引き続き来年度も支援を行う。

また、手作りチケットの販売、お昼のワゴン販売、県庁内の研修会、会議等での出張販売も毎日交渉に行き、少しの時間でも販売させて頂いた事で喫茶びわたんの存在をより多くの方に知って貰う事が出来た。それに加え、チケットの売り上げも良く、利用者様のお客様に対する声掛け、接し方も上手になった事が売り上げにつながったと考えらる。

特に、お昼のワゴン販売では、1時間の休憩時間内に効率よく回れるよう利用者様自身が考え行動出来た。利用者の皆様は熱心にハンドドリップコーヒーの練習に励み、練習後にはお互いに試飲して感想を言い合うなど、利用者様同士で良いコミュニケーションを図ることが出来た。

(3) 年間実施行事について 主な行事は以下のとおり。

主な行事は以下のとおり。

西暦	月	日	行事	備考
2021	4	12	職員会議（初 ZOOM による開催）	草津イチゴ事務所
		26	4/25～近隣府県で「緊急事態宣言」発出。コロナ感染拡大防止のため在宅就労支援サービス実施利用者1名在宅就労（結果～5/31日までとなる）	草津イチゴ園
		28	イチゴ園閉園	草津イチゴ園
	5	8	監事監査	
		10	職員会議	草津イチゴ事務所
		10	令和3年度第1回「理事会」開催 同「総会」開催（いずれもコロナ対策のため書面開催）	
		29	外来魚臨時回収	浜大津港
	6	1	GH消防点検	大津みどりの家
		4	K氏ケース会議	大津みどりの家
		9	外来魚取材対応	

		14	職員会議	草津イチゴ事務所
		22	Y氏ケース会議	かいぜ寮
		23	O氏ケース会議	やまびこ支援センター
	7	9	M氏ケース会議	草津イチゴ農園
		31	外来魚臨時回収	西の湖
	8	1	東近江圏域事業所説明会出席	能登川コミュニティセンター
		6	GH利用者が職場にて「濃厚接触者」となり自室で自粛生活となりGHは閉所。他の利用者様はホテルへ避難（～13日迄）本人も「陰性」が確認され、結果最小限にとどめられた。	GH 大津みどりの家
		8	職員会議	鈴ぶどう園
	8	11	夏季休暇（～15日まで）	
		15	草津イチゴ園契約解除通知（～R4/5/31で撤収）	
		21	ぶどう販売開始	鈴ぶどう園
	9	6	K氏ケース会議、O氏ケース会議	大津みどりの家 やまびこ支援センター
		8	S氏ケース会議	マノーナファーム
		10	サビ管研修	
		13	職員会議	鈴ぶどう園
		28	K氏ケース会議	大津みどりの家
	10	10	GH打合せ	大津みどりの家
		8	K氏ケース会議	東近江市役所
		9	近畿大学学生6名 外来魚堆肥化事業の見学	鈴ぶどう園
		11	職員会議（R4年度事業方針協議）	鈴ぶどう園
	11	20	BVR収穫祭手伝い	大中グリーン工房
		25	鈴ぶどう園地権者会議	
		26	GH打合せ	大津みどりの家
		30	膳所診療所 利用者職員健康診断①	
	12	6	K氏ケース会議、O氏ケース会議	大津みどりの家 やまびこ支援センター
		7	膳所診療所 利用者職員健康診断②	
		8	S氏 ケース会議	マノーナファーム
		10	膳所診療所 利用者職員健康診断③	
		13	職員会議	草津イチゴ事務所
		14	膳所診療所 利用者職員健康診断④	
		15	膳所診療所 利用者職員健康診断⑤	
		17	H氏ケース会議	やまびこ支援センター
		23	草津農場施設見学	
		24	助成金による「フリーズドライ装置」搬入	ヤマト福祉財団殿
		29	年末年始休暇（～1/3まで）	
2022	1	4	仕事初め	全部署
		8	草津道の駅イチゴ収穫体験先行開園	草津農場
		12	実習受け入れ（～15日まで）	草津農場
		17	職員会議	草津農場
		19	S氏ケース会議	大津みどりの家

	2	7	K氏ケース会議	大津みどりの家
		9	鈴ぶどう園地権者宅訪問	
		14	職員会議	草津農場
	3	7	K氏ケース会議、O氏ケース会議	大津みどりの家 やまびこ支援センター
		8	草津農場見学	草津農場
		14	職員会議	草津農場
		15	実習受け入れ（～19日まで）	草津農場
		16	S氏ケース会議	大津みどりの家
		29	実習受け入れ（～4/9まで）	草津農場

以上

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 A J A

自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		9,000	
【受取助成金等】			
受取助成金		5,300,000	
【事業収益】			
自立支援給付収益	32,878,114		
利用者負担金収益	872,605		
就労支援事業収益	14,273,857		
不動産賃貸収益	3,444,358	51,468,934	
【その他収益】			
受取利息	196		
雑収益	600,000	600,196	
経常収益計			57,378,130
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料手当(事業)	20,612,189		
臨時雇賃金(事業)	4,735,573		
退職給付費用(事業)	608,400		
法定福利費(事業)	2,803,555		
福利厚生費(事業)	321,134		
人件費計	29,080,851		
(その他経費)			
売上原価	11,554,545		
給食材料費(事業)	235,373		
日用品費(事業)	24,004		
業務委託費(事業)	413,320		
旅費交通費(事業)	133,500		
車両費(事業)	1,462,297		
通信運搬費(事業)	850,574		
消耗品費(事業)	143,240		
修繕費(事業)	486,096		
水道光熱費(事業)	1,297,480		
地代家賃(事業)	318,000		
減価償却費(事業)	1,501,066		
保険料(事業)	613,400		
租税公課(事業)	65,250		
研修費(事業)	5,000		
支払利息(事業)	201,674		
雑費(事業)	1,196		
その他経費計	19,306,015		
事業費計			48,386,866

活動計算書

【税込】(単位:円)

特定非営利活動法人AJA

自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日

【管理費】

(人件費)

人件費計

0

(その他経費)

旅費交通費

35,000

通信運搬費

73,502

消耗品費

295,344

地代家賃

264,000

賃借料

33,660

接待交際費

6,500

保険料

129,180

諸会費

38,010

租税公課

797,205

支払手数料

1,571,835

その他経費計

3,244,236

管理費計

3,244,236

経常費用計

51,631,102

当期経常増減額

5,747,028

【経常外収益】

経常外収益計

0

【経常外費用】

固定資産除却損

109,860

経常外費用計

109,860

税引前当期正味財産増減額

5,637,168

法人税、住民税及び事業税

244,600

当期正味財産増減額

5,392,568

前期繰越正味財産額

30,633,983

次期繰越正味財産額

36,026,551

貸借対照表

特定非営利活動法人 A J A
全事業所

[税込] (単位:円)
令和4年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	70,000
現金	14,550	未払金	2,659,586
小口現金	168,686	預り金	90,203
普通預金	15,712,337	未払法人税等	244,600
定期預金	1,100,000	未払消費税等	392,800
現金・預金計	16,995,573	流動負債計	3,457,189
(売上債権)		【固定負債】	
売掛金	2,592,759	長期借入金	16,972,000
未収金	5,672,818	長期預り金	1,100,000
売上債権計	8,265,577	固定負債計	18,072,000
(その他流動資産)		負債合計	21,529,189
前払費用	48,500	正 味 財 産 の 部	
その他流動資産計	48,500	【正味財産】	
流動資産合計	25,309,650	前期繰越正味財産額	30,633,983
【固定資産】		当期正味財産増減額	5,392,568
(有形固定資産)		正味財産計	36,026,551
土地	12,500,000	正味財産合計	36,026,551
建物	19,392,896		
建物附属設備	834,025		
車両運搬具	5,513,440		
機械及び装置	8,146,054		
什器備品	2,354,626		
減価償却累計額	△ 17,200,421		
有形固定資産計	31,540,620		
(投資その他の資産)			
保険積立金	645,900		
リサイクル預託金	37,570		
敷金	22,000		
投資その他の資産計	705,470		
固定資産合計	32,246,090		
資産合計	57,555,740	負債及び正味財産合計	57,555,740

特
【
会
(1
(2
【



財務諸表の注記

特定非営利活動法人 A J A

令和4年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1). 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産：定額法

- (2). 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位：円)

科目	みどりの風	大浦みどりの家	合計
(人件費)			
給料 手当(事業)	17,982,781	2,629,408	20,612,189
臨時雇賃金(事業)	4,735,573		4,735,573
退職給付費用(事業)	608,400		608,400
法定福利費(事業)	2,684,223	119,332	2,803,555
福利厚生費(事業)	321,134		321,134
人件費計	26,332,111	2,748,740	29,080,851
(その他経費)			
当期就労支援事業製造原価	11,554,545		11,554,545
給食材料費(事業)		235,373	235,373
日用品費(事業)		24,004	24,004
業務委託費(事業)	305,520	107,800	413,320
旅費交通費(事業)	133,500		133,500
車両費(事業)	1,458,697	3,600	1,462,297
通信運搬費(事業)	721,646	128,928	850,574
消耗品費(事業)	139,738	3,502	143,240
修繕費(事業)	2,942	483,154	486,096
水道光熱費(事業)	3,763	1,293,717	1,297,480
地代家賃(事業)	234,000	84,000	318,000
減価償却費(事業)	795,577	705,489	1,501,066
保険料(事業)	574,360	39,040	613,400
租税公課(事業)	65,250		65,250
研修費(事業)	5,000		5,000
支払利息(事業)	5,522	196,152	201,674
雑費(事業)	1,196		1,196
その他経費計	16,001,256	3,304,759	19,306,015
合計	42,333,367	6,053,499	48,386,866

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建物	19,392,896	0	0	19,392,896	△ 8,100,104	11,292,792
建物附属設備	834,025	0	0	834,025	△ 576,501	257,524
車両運搬具	5,513,440	0	0	5,513,440	△ 4,866,783	646,657
機械及び装置	3,620,825	4,895,229	370,000	8,146,054	△ 2,354,228	5,791,826
什器 備品	1,342,626	1,012,000	0	2,354,626	△ 1,302,805	1,051,821
合計	30,703,812	5,907,229	370,000	36,241,041	△ 17,200,421	19,040,620

【借入金を増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	21,840,000	9,000,000	13,868,000	18,072,000
合計	21,840,000	9,000,000	13,868,000	18,072,000

財 産 目 録

特定非営利活動法人 A J A
全事業所

[税込] (単位:円)
令和4年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	14,550		
小口 現金	168,686		
普通 預金	15,712,337		
定期 預金	1,100,000		
現金・預金 計	16,995,573		
(売上債権)			
売 掛 金	2,592,759		
未 収 金	5,672,818		
売上債権 計	8,265,577		
(その他流動資産)			
前払 費用	48,500		
その他流動資産 計	48,500		
流動資産合計			25,309,650
【固定資産】			
(有形固定資産)			
土 地	12,500,000		
建 物	19,392,896		
建物附属設備	834,025		
車両運搬具	5,513,440		
機械及び装置	8,146,054		
什器 備品	2,354,626		
減価償却累計額	△ 17,200,421		
有形固定資産 計	31,540,620		
(投資その他の資産)			
保険積立金	645,900		
リサイクル預託金	37,570		
敷 金	22,000		
投資その他の資産 計	705,470		
固定資産合計			32,246,090
資産の部 合計			57,555,740
		《負債の部》	
【流動負債】			
買 掛 金	70,000		
未 払 金	2,659,586		
預 り 金	90,203		
未払法人税等	244,600		
未払消費税等	392,800		
流動負債 計	3,457,189		
【固定負債】			
長期借入金	16,972,000		
長期預り金	1,100,000		
固定負債 計	18,072,000		
負債の部 合計			21,529,189
正味財産			36,026,551